



2025 年 10 月 10 日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 白 鳩
代表者名 代 表 取 締 役 社 長 菅 原 知 樹
(コード：3192 東証スタンダード)
問合せ先 IR広報室長 中村 幸浩
(TEL. 075-693-4609)

上場維持基準の適合に向けた計画に基づく進捗状況および計画期間の変更について

当社の2025 年2月28 日時点におけるスタンダード市場の上場維持基準への適合状況は、以下のとおりとなっており、流通株式時価総額について基準を充たしておりません。

当初計画期間を2026 年2月28 日としておりましたが、後述の「2. 計画期間を変更した理由」に記載のとおり、2025 年11 月末を計画期間といたします。

記

1. 当社の上場維持基準への適合状況、計画期間及び改善期間

当社の2025 年2月28 日時点におけるスタンダード市場の上場維持基準への適合状況は、下表のとおりとなっており、流通株式時価総額については基準に適合しておりません。当社は、今回不適合となった流通株式時価総額を充たすために、上場維持基準への適合に向けた各種取組みを進めてまいります。

		株主数	流通株式数	流通株式 時価総額	流通株式 比率
当社の状況	2025年2月28日時点	1,550人	29,013単位	7.8億円	43.5%
上 場 維 持 基 準		400人	2,000単位	10億円	25%
2025年2月28日時点の適合状況		適 合	適 合	不適合	適 合
提出している計画期間				2026年2月末	
変更した計画期間		—	—	2025年11月末	—

※当社の適合状況は、東証が基準日時点で把握している当社の株券等の分布状況等をもとに算出を行ったものです。

2. 計画期間を変更した理由

当社は2025 年5月29 日開催の第53 回定時株主総会において、事業年度を毎年12 月1 日から翌年11 月30 日までに変更する旨決議いたしました。それに伴い、上場維持基準の適合に向けた計画期間を2025 年11 月30 日へ修正するものであります。

3、上場維持基準の適合に向けた取組みの基本方針、課題及び取組み内容

(1) 基本方上場維持基準への適合に向けた取組みの基本方針

東京証券取引所スタンダード市場における上場維持基準の適合に向け、今回不適合となった流通株式時価総額は、「流通株式数」と「株価（企業価値）」で構成され、両面からの改善が求められますが、当社は「株式の流動性」は上場維持基準を充たしていることから、事業の成長・収益性向上及び、株主還元策、IR活動強化を図ることによる「株価（企業価値）」を向上させることで、上場維持基準への適合に取り組むことを基本方針といたします。

(2) 上場維持基準に適合していない項目ごとの課題と取組み内容

流通株式時価総額

【課題】

流通株式時価総額につきましては、以下の要因に基づく業績の低迷が要因であると認識しております。

- ① 2023年2月期に、2020年8月に竣工・移転しました新本社での事業年度における黒字化を実現したものの、翌2024年2月期には仕入原価の上昇と、Eコマース市場での他社競合の激化により、営業損失を計上したこと。
- ② 2025年2月期に営業損失解消を目指すものの、第3四半期累計期間まで営業赤字が継続し、業績予想を上回る見込が開示できなかったこと。
- ③ 株式会社歯愛メディカルによる当社株式に対する公開買付けにより、当社は2024年12月20日に株式会社歯愛メディカルの連結子会社となったものの、現時点ではシナジー効果を協議中の期間であり、開示ができなかったこと。

【取組み】

上記課題を踏まえ、以下の施策により企業価値の向上を図ってまいります。

- ① 2025年3月31日に実施した、旧本社物件の売却に伴う資金の借換による財務体質の改善。
- ② 2025年7月30日に当社本店ECサイトのリニューアルを実施。
- ③ 親会社である歯愛メディカルをはじめとするグループ企業間の協業により、相互の顧客網を活用した販売チャネルの拡大や、物流機能の効率的な運用等に取り組むことで、さらなる事業拡大と収益改善を目指すこと。
- ④ 2025年10月10日に、2025年11月期における業績予想を修正しておりますが、引き続きの早期の安定した業績回復と復配を目指すこと。
- ⑤ これらの取組みによる事業成長と収益改善により、株主還元策として株主優待などの新たな施策の検討を開始するとともに、適時開示やプレスリリース等における任意的な企業情報を開示するIR活動及びPR活動を推進すること。

以 上